

第3回伊勢崎市史編さんシンポジウム

それいけ！ ISESAKI 莊園探偵団

女堀・淵名荘遺跡プロジェクト

開催趣旨

平安時代末から鎌倉・室町時代まで続いた中世という時代、京都の皇室や貴族・寺社たちは競って各地に荘園を作りました。そして、荘園が生み出す豊かな富で家や組織、国家を支えました。京都の法金剛院というお寺は、現在の伊勢崎市東部に淵名荘（ふちなのしょう）という荘園を作って、地元の武士に支配を任せしていました。でも、市民の皆さんは淵名荘なんて

聞いたことがありませんよね？
淵名荘はもう消えてしまったのでしょうか？そこで、市史編さん室は中世部会の専門家と県内の大学生・高校生と一緒に、『ISESAKI 荘園探偵団』を結成し、市内に潜んでいる淵名荘の痕跡を集めて、荘園の「見える化」に挑むことにしました。このシンポジウムは「淵名荘遺跡プロジェクト」というミッションにチャレンジした、群馬の若者たちの歴史実践です。

2026.3.15 SUN
13:00~16:00(12:30開場)

■日程

第1部 基調講演

講演1 「女堀と淵名荘－伊勢崎中世の幕開け－」

講師：菱沼一憲（中世部会専門委員／國學院大學栢木短期大学教授）

講演2 「荘園遺跡って何だろう？」

講師：築瀬大輔（中世部会長／群馬県立女子大学教授）

第2部 トークセッション

「大学生・高校生が創る淵名荘遺跡」

パネリスト：伊藤菜桜（群馬県立女子大学） 木村遙香（群馬大学）

木村帆香（高崎経済大学） 坂庭雪音（共愛学園前橋国際大学）

笠本真衣（高崎経済大学） 原万智（群馬県立女子大学）

松本悠那（群馬県立女子大学）

能登凌瑚（群馬県立高崎商業高等学校） 増茂遼（群馬県立高崎商業高等学校）

コメントーター：築瀬大輔（中世部会長／群馬県立女子大学教授）

菱沼一憲（中世部会専門委員／國學院大學栢木短期大学教授）

コーディネーター：野口華世（中世部会専門委員／共愛学園前橋国際大学教授）

赤堀芸術文化プラザ

事前申し込み不要

参加無料

VISITOR BENEFITS

* 参加者特典 *

『淵名荘遺跡ガイドブック』
を会場にてもれなくプレゼント！

